

審議内容

○平成29年度第5回倫理委員会審議（平成29年8月9日）

申請者	消化器内科医師	島田 祐輔
課 題	トルバプタン投与を行った難治性肝性腹水症例の予後改善効果および予後規定因子の検討	
判定結果	条件付承認	研究利益相反（COI）報告書を作成いただき、承認を得ることを条件とする。ホームページ等に掲載する「患者及び家族への研究協力の説明文書中」、トリバプタンの商品名を記載すること、また個人情報保護の取扱いについて十分留意する旨記載を工夫すること。

申請者	循環器内科医長	佐々木 毅
課 題	肺静脈隔離術が施行された発作性心房細動と持続性心房細動におけるAblation indexの差異の検討	
判定結果	条件付承認	ホームページ等に掲載するポスター掲示文書を作成すること。なお、親施設である東京医科歯科大学においても審査中のため、承認された場合には当該文書を当院にも提出すること。

申請者	循環器内科医師	鈴木 雅仁
課 題	カテーテルアブレーション症例全症例登録プロジェクト（J-ABLレジストリ）	
判定結果	条件付承認	ホームページ等に掲載するポスター掲示文書を作成すること。

※前回までの倫理委員会で条件付承認となっていた研究課題のうち本日までに承認された課題の報告

申請者	呼吸器内科医長	上村 光弘
課 題	鼻炎合併喘息患者の呼気NO測定についての検討	
判定結果	承認	

申請者	循環器内科医長	大野 正和
課 題	心血管イベントを発生した冠動脈起始異常症例におけるClinical Profileおよび治療後の予後についての後方研究	
判定結果	承認	

申請者	循環器内科医師	山下 周
課 題	ホルター心電図を用いた完全皮下植え込み型除細動器（S-ICD）のスクリーニング試験に関する多施設共同臨床研究	
判定結果	承認	

申請者	循環器内科医長	佐々木 毅
課 題	カテーテルアブレーションを施術した非弁膜症性心房細動症例の抗凝固療法の実態とその予後に関する観察研究 ～RYOUMA Registry～	
判定結果	承認	

申請者	循環器内科医長	佐々木 毅
課 題	非弁膜症性心房細動を有する後期高齢患者を対象とした前向き観察研究 All Nippon AF In Elderly Registry -ANAFIE Registry-	
判定結果	承認	